

<臨床研究実施のお知らせ>

課題名：「中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究」

1. 研究の目的（試料・情報の利用目的）：診断が難しい疾患の診断マーカーの探索
2. 対象となる患者さんについて
 - ① 対象となる患者さんの定義：下記の診断を受けた患者さん
 - ② 対象となる患者さんの数（研究全体として）：特発性正常圧水頭症 1000 例、二次的水頭症 50 例、先天性水頭症 50 例、脳脊髄液減少症 300 例、髄液漏 50 例
 - ③ 当院における予定症例数（当院の場合）：髄液漏を含む脳脊髄液減少症 10 例
3. 研究に使用される調査項目・検査項目等について：

診療の為に採取した髄液・血液の残余検体ならびに匿名化したカルテ情報と検査データを基盤施設である福島県立医科大学に送付し、脳型トランスフェリンの測定を行う。
4. 研究期間：承認日 ～ 2025 年 8 月 31 日まで
5. 調査対象期間：2016 年 10 月 1 日 ～ 2018 年 4 月 30 日までの症例（過去 1 年半）
6. 個人情報の管理方法：

研究対象となる情報については、患者さん一人一人に研究特有の番号を割り当てることによって、個人が識別されることのできない状態にしたのち、検査データと試料は宅急便で下記へ送付します。

データ/試料の送付先：福島県立医科大学医学部生化学講座、リエゾン生化学・病態形態実験室

患者さんと割り当てた番号との対応表は、個人情報管理者の元、施錠された保管庫等にて厳重に管理され、情報が外部に出ることはありません。対応表は、研究終了後 5 年間保管された後、シュレッダーにかけられて完全に廃棄されます。

個人情報管理者 所属 福島県立医科大学 役職 博士研究員 氏名 橋本 康弘
当院における個人情報管理者 役職 教授 氏名 中里 良彦
7. 当院における情報の保管場所と廃棄の方法
研究のため福島県立医科大学医学部生化学講座、リエゾン生化学・病態形態実験室に送付

された情報は、個人情報保護された状態で鍵のついた埼玉医科大学研究室内の保管庫で研究終了後 5 年間保管されます。その後シュレッダーにかけられて完全に廃棄されます。

研究のために集積された検体は、個人情報保護された状態で福島県立医科大学医学部生化学講座、リエゾン生化学・病態形態実験室の冷凍庫に 5 年間保管された後、廃棄処分されます。

8. 当院における相談窓口：部署名 脳神経内科研究室
電話番号 049-276-1209（9：00～17：00）

9. 研究組織：

- ① 研究代表者：所属機関名：福島県立医科大学医学部法医学講座
氏名：黒田 直人
- ② 当院の研究責任者：所属：脳神経内科
氏名：光藤 尚
- ③ 共同研究者（所属機関名/研究責任者一覧）
【研究課題名】中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究
<https://hashimoto-lab.org/index.php?id=7>

☆本研究の調査対象に該当する方で「私に関する情報を研究に使ってほしくない。」とお考えの方は、相談窓口までご相談ください。ご自身以外の代理人からの申し出にも対応致します。